

JOHNAN NEWS

2019 6

JOHNAN SHINKIN BANK NEWS 2019.6

「よい仕事おこしネットワーク」で日本を明るく元気に

信用金庫業界では、地域活性化・中小企業のさらなる発展をめざし、全国の信用金庫約 7,400 の店舗網を活用した「よい仕事おこしネットワーク」を立ち上げました。

これまでも「よい仕事おこし」フェア」等を通じたビジネスマッチングに取り組んでまいりましたが、同ネットワークの始動により「毎日が“商談会”」を実現し、「信金発の地方創生」をめざします。販路拡大をはじめとするお客様のさまざまなお悩みごとを各信用金庫の担当者を通じて受け付け、専属のコーディネーターが全国の信用金庫やバイヤーに発信することで、地域の枠を超えた横断的な解決につなげます。

すでに多数のマッチングが成約しており、研究施設開発・施工のオリエンタル技研工業株式会社（東京都千代田区）は、特殊空調設備の設計・施工を手掛けるアサヒ冷熱株式会社（静岡県沼津市）と業務提携を行いました。静岡県が発注した研究設備施工を受注し、同県内のパートナー企業を探していたオリエンタル技研工業株式会社から相談を受け、同ネットワークを通じて、三島信用金庫のお取引先であるアサヒ冷熱株式会社をご紹介したものです。

今後も日本を明るく元気にするため、新たな出会いの創出に取り組んでまいります。



「中小企業のための事業承継セミナー」を開催

当金庫では、2019年6月7日（金）に「中小企業のための事業承継セミナー」を開催しました。

現在、中小企業経営者の高齢化に伴い、多くの企業が事業承継にかかるさまざまな問題に直面しています。企業が有する技術やノウハウなどを次世代に承継していくことは、日本経済の活力維持や継続的な発展にとって不可欠です。

今回のセミナーでは、株式会社青山財産ネットワークス、株式会社日本M&Aセンターから講師をお招きし、事業承継と次の時代に向けた成長戦略、第三者承継（M&A）の実態と活用法について、それぞれわかりやすく解説していただきました。



城南信用金庫

<https://www.jsbank.co.jp/>



JOHNAN NEWS

2019 6

JOHNAN SHINKIN BANK NEWS 2019.6

RE100メンバー会が提言を発表

RE100メンバー会は、2019年6月17日（月）、日本の2030年における再エネ比率50%の達成をめざし、以下の提言を発表しました。同会は、RE100[※]に参加する日本企業等が集まり、専門家や政策立案者等との対話を通じて、メンバー同士の協働や政策提言などを検討・実施するために発足したもので、当金庫も参加しています。詳しくは、日本気候リーダーズ・パートナーシップ（JCLP）のホームページをご覧ください。

- 提言1：再エネの社会的便益の適切な評価と、それに基づく政策立案を求めます
- 2：日本の電源構成について、「2030年に再エネ比率50%」を掲げることを求めます
- 3：他の電源に対して競争力を有する再エネを実現する環境整備を求めます

※「RE100」：イギリスのNGO団体であるThe Climate GroupがCDPと連携して運営する国際イニシアティブであり、加盟した企業は、2050年までに事業活動で消費する電力を100%再生可能エネルギーにする目標を宣言し、公表することとなっています。

スポーツ大会に協賛

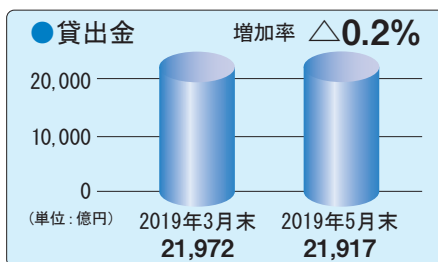
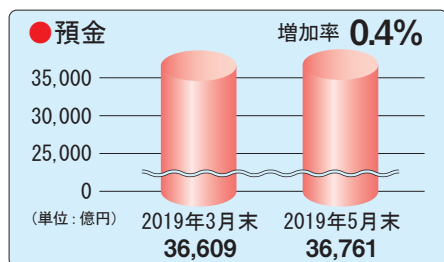
当金庫では、さまざまなスポーツ大会に協賛し、地域の皆様に応援しています。

2019年5月19日（日）には、東京新聞社が主催する「高橋尚子ランニング・クリニック」が、駒沢オリンピック公園総合運動場で開催されました。高橋尚子さんが講師となり、陸上競技に励む小・中学生、タイム向上をめざす市民ランナーを対象としたランニング・クリニックで、当金庫のお客様にも参加いただきました。

また、2019年5月26日（日）には、老若男女すべての人たちが楽しむことのできるスポーツ、「タッチラグビー」の普及活動を行う特定非営利活動法人東京都タッチラグビー協会が主催する「第28回東京都タッチラグビー大会2019」が東京ガス大森グラウンドにて開催されました。



当金庫の預金と貸出金について



● 取引先数

預金取引軒数	627,255
融資取引先数 [※]	49,481

(2019年5月末現在)

※総合口座先、預金担保のみの先を除く。



城南信用金庫

<https://www.jsbank.co.jp/>

